

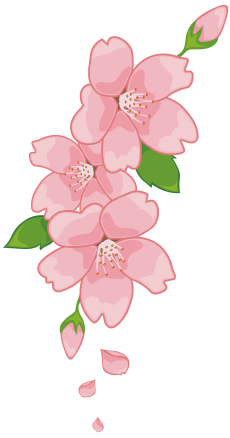
平成26年4月1日から

「長野産業保健推進連絡事務所」は
「長野産業保健総合支援センター」に移行しました。

業務内容に大きな変更はありませんので、引き続きご利用いただけます。

- 所在地、電話番号、FAX番号 変更ありません。
- 研修会、産業保健関係相談、メンタルヘルス対策相談、
産業保健に係わる情報提供（ホームページ、メールマガジン等）
. いずれも従来通りです。

所長 あいさつ



あれほどの冬の厳しい寒さも、漫然とおくっていた日常生活が、そして企業活動が一時ストップするほどの100年来の大雪も、3月の声とともに忘れ去られつつある今日この頃です。アベノミクス効果も一部大企業の賃上げと消費税増税前の駆け込み需要で、期間限定での成果は見られました。これが普く多くの国民が享受できるのかは、震災復興の非効率さ、原発事故の処理見直しと東京五輪のバブル景気の狭間、これに対応できない労働配分のミスマッチ、さらにグローバルにはだんだんと醸成されつつある新たな冷戦の懸念、そしてその間で公然と力を誇示する隣国の動向と多くの連立方程式の中で、困難な答えが炙り出されてくるでしょう。もっとも働く人にとって賃上げは、歓迎すべきですが、もっと大切なのは、安定した雇用と、やりがいのある仕事と、働きやすい職場、そしてこれらを支える家庭であり、同僚であり、いろいろなパートナーであることは労働者の生活満足度のアンケートが示しています。今までの活動でも、職場でのメンタルヘルス対策は、「企業」という限定的な枠組みの中で、一定の効果を示してきたと思います。しかし大手、零細を問わず労働者を自らと同じ血の通ったヒトであると考えられない企業人も少なくありません。翻って心ある経営者の健全経営がやる気のある労働者を、そして企業の健全な拡大を齎したのは歴史の示すところです。多くの企業がこうしたスタンスに立てば、メンタルヘルス対策も少し違ったフォーカスをもつでしょう。いずれにせよ限られた資源を、人材を効果的に働かせるためにはチーム力が必須です。4月からの3事業の総合化は、予算の縮減の対応策の面もあり、またそれぞれの活動のテリトリーが従来とほとんど同じとはいえずチーム力での相乗効果は期待されています。それを具現化するのは大切な責務と考えています。

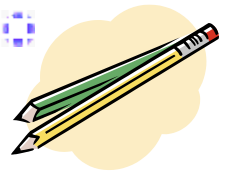
所長 碓 映雄

産業保健相談員 窓口相談勤務体制表

担当区分	氏名	所属	担当日
産業医学	碓 映 雄	長野産業保健総合支援センター 所長	毎火,水,金曜日・午前
	池田 正 憲	池田クリニック 院長	第4水曜日・午後
	倉沢 和 成	諏訪形クリニック 院長	第2木曜日・午後
メンタルヘルス	倉石 和 明	栗田病院 院長	第3金曜日・午後
カウンセリング	古越 真佐子	オフィス・キャリアサポート 代表	第1月曜日・午後 第3月曜日・午後
	御子柴 由紀子	Office CACOMA 代表	第1金曜日・午後 第3木曜日・午後
	西牧 鈴 子	キャリア&メンタルサポート OfficeSuzu 代表	第2金曜日・午後 第4金曜日・午後
	伊藤 かおる	(株) コミュニケーションズ・アイ 代表取締役社長	第4月曜日・午後
	小野 幸 子	キャリア&ライフ 代表	第2木曜日・午前 第4木曜日・午前
保健指導 カウンセリング	三井 洋 子	(株) Dream Seed 代表取締役	第2月曜日・午後 第5火曜日・午前 第5木曜日・午前

窓口での相談は、事前予約方式になっておりますので、あらかじめお申込を当センター事務局にお願いします。
また、相談スケジュールは変更になることがありますのでご了承ください。

平成26年度4～6月 産業保健研修会のご案内



開催日時・テーマ・講師		研修のポイント・研修方式・受講対象者
松本会場 (JA中信会館 4階 401 会議室・定員 30名)		※ JR松本駅東口から徒歩約5分 ※ 松本市深志1-4-1 お車で越えの際は近隣の駐車場(有料)をご利用ください
平成26年 4月23日(水) 13:30~15:30 「安全衛生委員会の活性化について ~安全衛生委員会メンバーに知って欲しい労働安全衛生法等~」	塚原 昭雄 産業保健相談員(労働衛生関係法令担当) RSTトレーナー・産業カウンセラー	最近、安全衛生委員会の開催がなされていない。委員長が不在になる。意見が乏しい等の声があります。労働安全衛生行政は何を求め、何を期待しているか等について、検討してみたい。 受講対象者・・・特に限定はしない。 新たに安全衛生委員会メンバーに推薦された方が何をしたら良いものか、疑問のある方を歓迎します。 研修方式・・・講義方法を主体・事例検討を挿入
平成26年 5月28日(水) 13:00~16:00 「メンタルヘルス不調の早期発見と回復のために ~自分についてのウソこそストレスの源~」	濱 幸男 ところのフリースペース「びーぶる」 所長	過労や職場での人間関係のトラブルなどで、うつ病など精神疾患やメンタルヘルス不調になり、更に最近の厚生労働省の調査では労災認定が過去最多と発表された。 従業員の事例性に早く気づき対応するか、上司とのトラブル、ハラスメントなどへの対策と自分自身の健康管理なども含め検討したい。 受講対象者・・・興味のある方はどなたでも。 研修方式・・・討議方式と講義方式の併用・事例検討
平成26年 6月9日(月) 13:30~16:00 「うつ病・現代型うつの方の復職支援」	伊藤 かおる 産業保健相談員(カウンセリング担当) 株式会社コミュニケーションズ・アイ 代表取締役社長	休職して状態が改善しても、職場に戻ると再びうつ状態に陥るなど、なかなか職場復帰できないケースについて事例を検討しながら対応についての研修を行います。 受講対象者・・・産業医(医師)、産業看護職(保健師・看護師等)、衛生管理者、企業内産業保健スタッフ、メンタルヘルス対策担当者、企業等の経営首脳者、企業等の管理監督者、企業等の人事労務担当者 研修方式・・・討議方式と講義方式の併用、事例検討
平成26年 6月25日(水) 13:30~15:30 「職業関連疾患としての生活習慣病とその対策」	碓 映雄 長野産業保健総合支援センター 所長	過重労働・過渡なストレスは労働者の健康・安全を蝕み、悪化させます。時には大事故として労働者自身や関係者の生命を脅かす脅威となります。産業保健スタッフは健康診断等を軸に、いかにしてこれらを予防し、適切な対応をとるか問われています。さらに導入が確実になったいわゆる「ストレスチェック」についても、その課題を探りたいと思います。 受講対象者・・・興味のある方はどなたでも。 研修方式・・・討議方式と講義方式の併用

長野会場 (日本生命長野ビル 4階会議室・定員24名)	※ お車でのお越しの際は近隣の駐車場(有料)をご利用ください
--------------------------------	--------------------------------

開催日時・テーマ・講師	研修のポイント・研修方式・受講対象者
平成26年 5月22日(木) 9:30~12:00 「メンタルヘルス対策の進め方 ～心の健康づくり計画の策定と運用～」	中小規模事業場において組織的なメンタルヘルス対策に取り組むには何をしていけば良いのかを他社企業の取組事例などを交えながら説明します。 受講対象者・・・衛生管理者、企業内産業保健スタッフ、メンタルヘルス対策担当者、企業等の人事労務担当者 研修方式・・・講義方式
産業保健相談員(カウンセリング担当) キャリア&ライフ代表、産業カウンセラー 小野 幸子	
平成26年 5月23日(金) 13:30~15:30 「職業関連疾患としての生活習慣病とその対策」	過重労働・過渡なストレスは労働者の健康・安全を蝕み、悪化させます。時には大事故として労働者自身や関係者の生命を脅かす脅威となります。産業保健スタッフは健康診断等を軸に、いかにしてこれらを予防し、適切な対応をとるか問われています。さらに導入が確実にしたいいわゆる「ストレスチェック」についても、その課題を探りたいと思います。 受講対象者・・・興味のある方はどなたでも。 研修方式・・・討議方式と講義方式の併用
長野産業保健総合支援センター 所長 碓 映雄	
平成26年 5月29日(木) 13:30~15:30 「海外の感染症とその予防 ～海外勤務者のワクチン接種と健康管理～」	更なる海外事業所の展開や外国人旅行者の増加等で海外は身近な存在になっています。今回は海外の「感染症」を中心に、海外と日本の予防接種システムの違い、海外勤務時の予防接種の受け方、そして数か国の医療事情を紹介します。また、クイズ形式で討論も予定しています。さらには、日本での学会や研修会の様子を報告します。 受講対象者・・・興味のある方はどなたでも。 研修方式・・・討議方式と講義方式の併用
産業保健相談員(産業医学担当) 諏訪形クリニック 院長 倉沢 和成	
平成26年 6月4日(水) 13:30~16:00 「職場のパワーハラスメント対策 ～パワハラを予防・解決するための組織の取り組み～」	職場のパワーハラスメントをなくしていくために、まず取り組むべき課題は、組織として「職場内のパワーハラスメントは発生させない」という方針を明確にすることです。 この研修で、パワーハラスメントを予防し解決するために必要な具体的な対策を考えたいと思います。 受講対象者・・・産業保健関係者一般 研修方式・・・講義方式と事例検討
産業保健相談員(カウンセリング担当) オフィス・キャリアサポート 代表 古越 真佐子	
平成26年 6月11日(水) 13:30~16:30 「うつ病等で休業中の労働者の職場復帰(リワーク)支援」	長野障害者職業センターの職場復帰(リワーク)支援のご紹介。プログラム内容や支援事例の説明を通して、事業場外資源の活用や企業内での復職支援の進め方などについてのポイントをお伝えします。 受講者の方々のグループ討議・情報交換も予定しています。 受講対象者・・・産業保健関係者一般。 研修方式・・・討議方式と講義方式の併用
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構長野障害者職業センター 障害者職業カウンセラー ほか	
平成26年 6月19日(木) 14:00~17:00 「職場における睡眠障害と対策 ～眠れない労働者の症状と対策～」	睡眠は、労働者にとって効果的な生産力を生み出すために無視できない生体リズムの一環です。近代産業は人々から睡眠を奪ったといわれるほど複雑な概日リズムの乱れを生じ、労働者の健康障害や生産能力の低下に結びつく可能性があります。睡眠障害の実態を解説し、参加者お持ちの事例があれば、一緒に対策の討議も致したいと思います。 受講対象者・・・興味のある方はどなたでも 研修方式・・・討議方式と講義方式の併用
産業保健相談員(産業医学担当) 信州大学 名誉教授 田口 喜一郎	

研修会の詳細はホームページで案内しています。

URL <http://www.nagano-sanpo.jp> をご覧ください。

産業保健研修会 受講申込書				受講申込をされた方には 開催1週間程前にメール等で 開催通知をお送りします。	
(長野産業保健総合支援センター FAX:026-225-8535)					
フリガナ		電話		FAX	
事業場名					
フリガナ		〒			
受講者氏名		所在地			
受講者の職種	産業医・産業看護職(保健師、看護師等)・衛生管理者・安全衛生担当者・人事労務担当者・経営者・その他 ()				
研修会のスケジュールや産業保健活動に役立つ最新情報を掲載したメールマガジンを無料で定期的に配信しています。この機会に是非登録をお願いします。 ◎メールマガジンの配信を・・・・・・。 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない <input type="checkbox"/> 登録済み <input type="checkbox"/>					
メールアドレス	(鮮明にご記入ください。)				
連絡事項					

月 日開催分 月 日開催分 月 日開催分 月 日開催分 月 日開催分

月 日開催分 月 日開催分 月 日開催分 月 日開催分 月 日開催分